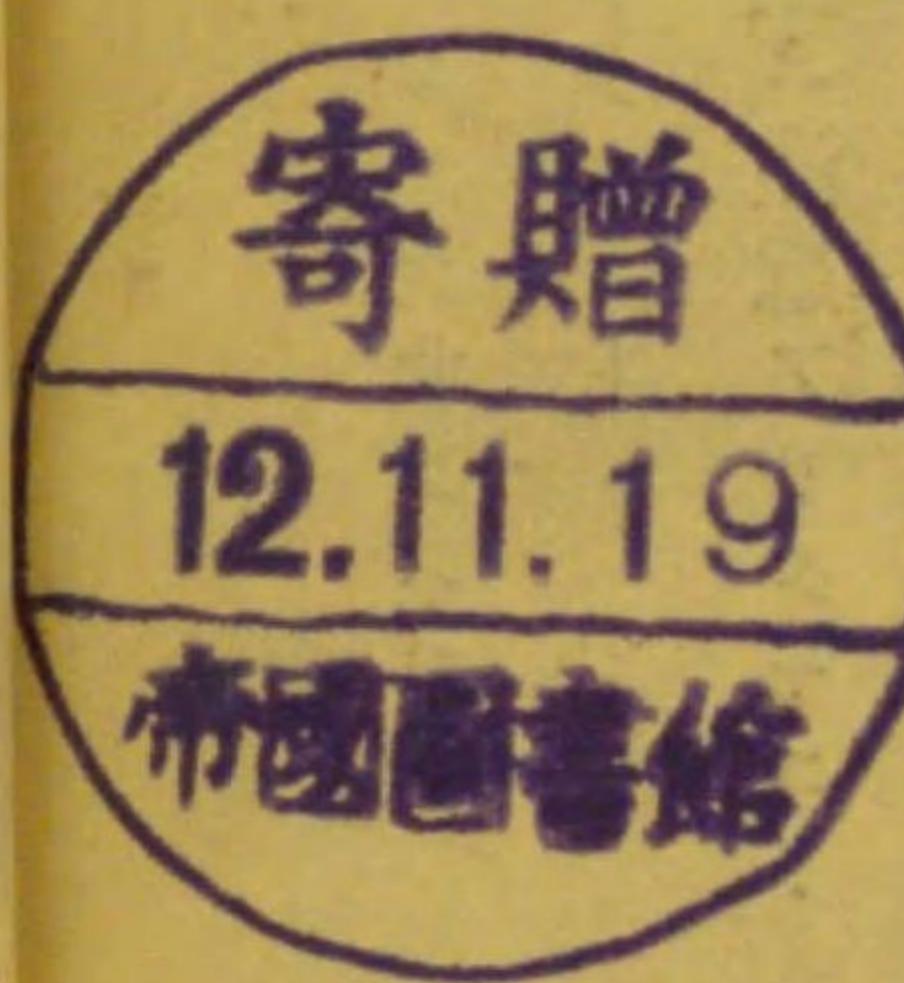


© Kodak, 2007 TM: Kodak

主なる

増加書の知らせ

—第61號—



昭和十二年十一月發行

成田圖書館



圖書館道徳

圖書ヲ愛シ圖書館ヲ理解サレタキコト

- ▼圖書ヲ投ゲタリ、落シタリナサラヌコト
- ▼圖書ヲ讀ミ放シニナサラヌコト
- ▼圖書ヘノ書入レヤ汚損ニ注意アリタキコト
- ▼圖書ヲ捲イタリ、貞ヲ折ツタリナサラヌコト
- ▼指ヲナメテ頁ヲ繰ラヌコト
- ▼讀ミナガラ物ヲ食べヌコト
- ▼圖書ハ叮嚀ニ取扱ハレタキコト
- ▼他ノ閲覽者ニ迷惑ヲカケヌコト
- ▼借りタ圖書ハ「また貸」ヲナサラヌコト
- ▼帶出圖書ハ期限ヲ守ラレタキコト
- ▼秩序ヲ保タレタキコト
- ▼閲覽室ハ靜肅ヲ保タレタキコト
- ▼御所持品一切ハ各自ニ於テモ盜難、遺失ニ御注意ノコト
- ▼本館ノ規則ヲ守ラレタキコト

圖書館利用に関する

成田小學校兒童の感想文

今年から尋五の讀本に圖書館の課がはいつて來たので、わが館でも小學校との連絡に關しては一層留意して來たのであるが、先頃より成田小學校では、兒童に對してわが圖書館の利用を獎勵され、殊に八月やすみ中尋五の受持先生には、其兒童に對して特にわが圖書館の利用を督勵され、最近其感想文を集められたとのことであるが、是を見ると如何に兒童が圖書館の利用を喜ばれてゐるかゝ分る。多數ある感想文の中より紙面の都合で次の二文を掲げて参考にしたいと思ふが、此の感想文を讀んで見ると、後藤君も石井君も相當に圖書館がすきになり、よく讀書されてゐるやうである。後藤君は休暇中に「星の研究をうんとやらう」と云つて、星に關する書物を幾種類ともなく、次から次へと讀破し、それから實地に空の觀測をはじめ、「晴れた夜がすきになつた」などと書かれてゐるが、兒童乍らも、その學究的態度の満点なのにには、敬服の至りである。どうか此態度をつゞけて下さい。又石井君の書かれた、十月七、八、十の三日間の日記を見ても、君は「模型玩具の作り方」を見て、實地に作つて見たり、それから「子供の科學」「昆蟲の世界」などをも讀んで、發見發明の氣分を起し、「技師にならう、何かよいものを發明しよう」といふ氣持を記されてゐることは、是れ亦感心せざるを得ない。「エヂソン」だつて始めから、あのやうな發明家であったのではない。小さい時から發明の趣味を持つた彼は、自分の趣

株に向つて圖書館の本や、他人の本を借りて勉強し、遂にあのやうな大發明家になつたのである。將來共君の志す趣味に向つて、どしどし本を讀んで、えらい人になつて下さい。他の諸君にも同様な感じを持つてゐらるゝことと思ひますが、どんな本でも、圖書館ではあなた方の好みによつて、お貸し致しますから、よく受持の先生と相談して、本館を御利用下さい。

圖書館で星の本を讀む

零五ノ三 後藤義雄

僕は今年の夏休からづつと圖書館へ通つてゐる。夏休みになる前からかぜをひいて休みになると寝てしまつた。二日の日に先生が御出になつて、休み中の勉強の仕方をお話し下さつた。僕はその時「よし、圖書館へ行つて、星の研究をうんとやらう。」と思つた。

五日は僕の組が圖書館へ集る日だつたので、まだ少しのどが痛かつたが行つた。そして先生にたのんで星の本を見つけていただいた。ノートへ「八月の空」を寫してかへつた。夜は仕事場でノートに合せて星をさがした。

「北斗七星」はすぐ分つた。次に「小熊座」「北極星」「龍座」「カシオペイア」「天の川」「白鳥」などが分つた。

それからは大ていの日は圖書館へ出かけた。そして「星の世界」「星の色々」「流星と星雲」「銀河」「惑星と恒星」などを讀んだ。「惑星と恒星」はひづかしくて分らなかつたが、他の本はとても面白かつた。

星の傳説を幾つもおぼえた。家でも毎晩その話をして聞かせた。星の研究をやり出してから、晴れた夜が好きになつて、何時も夜になると空を仰ぐ。星を見てみると不思議な傳説が次々と思ひ出される。僕の一番好きな星は、小熊座の一番端にある赤い星です。

この間「星座の話」といふ本で火星の課をよんだが、その星がどれであるか、まだ見つからない。「火星と太陽の距離は平均五千八百萬里で、直徑千七百里、容積は地球の〇、一五倍質量十分の一より少しだけ大きい。

地球に最も近づいた時は、その距離は千五百五十萬里、金星よりも遠い」と書いてあつた。僕は読みながら、こんなにあの星が遠いのかなあと思った。この火星は太陽を六百八十六日半(二十三ヶ月弱)で一週すると言ふことであつた。地球の約二倍かかるわけだから、火星の一年はずいぶん長いなあと考へた。一自轉する時間は地球と變りはない。二十四時間と三十七分余りだから。しかしこの星に「あるひは生物がすんでゐるかも知れない。」といふ學者の説があり、そのほか面白い話が澤山ある。読めばよむほど面白くなつてやめられない。僕はひままであれば、これからも圖書館で星の本を讀もうと思ふ。この頃は圖書館へ行く人がだんだんふえて、僕の組だけでも十人以上はたいてい行つてゐる。自由に自分の好きな本をさがして、讀むことが出来るので、誰でも二三度行くとやめられなくなる。

(先生評) 君が星の研究を熱心にやり出してから、はや二ヶ月。君はこの二ヶ月の間に獨力で自分の生活を素晴らしい開拓した。これは、まったく讀書のおかげです。今後も益々圖書館を利用して研究を進めてほしい。

讀書日記

等五ノ三 石井 勇

十月七日、「模型玩具の作り方」をよむ。玩具の材料、作り方、遊び方の順に分りよく書いてある。作つて見たいものに、活動寫真、電話、顯鏡微、通信機等がある。活動寫真の作り方だけを紙に書いて歸る。家で作り始めたが材料が足らないので止めた。小遣を貯めて、このつきを作らう。

十月八日、「子供の科學」を読む。いつ讀んでも面白い。いろいろの模型の作り方のところと苦心の發明といふ所を見た。とても面白かつた。水中眼鏡、船、防毒面は僕も是非やつて見よう。

僕の一番好きなのはこの本だ。毎月來るのが待ち遠しくてしようがない。僕は大きくなつたら技師にならう。そうして何かよい物を發明しよう。

十月十日、「昆蟲の世界」を読む。色々の蝶の色づり寫真があつて、その上のうすい紙にその蝶の名前がついてゐる。これで見ればたいていの蝶が分りさうだ。この邊では見られないやうな美しいのや、珍しいのが澤山ある。名前の分らない蝶をとつたら、つれて來てやらう。とんぼ、蟬もある。昆蟲採集の仕方も、標本の作り方もある。昆蟲採集をやる人に教へてやらう。

(先生評) この三日間の日記を讀んでも、君の日記にはよく君の姿が出て來た。發明家を志す君の前途を祈つて止まない。

新刊棚より

—青年男女讀物—

隨筆評論集 動く日本 下村海南 昭和 12 0912 95

日本の種々相を最も新しく解説した隨筆、評論集である。その一言一句は皆人の上に立つてゐる大衆の指導書で、「先づ大所高所に立ちて國家百年の大計を達觀する」と云ふ意企のもとに本書は執筆されてゐる。

日本偉人信仰實傳 上・下 加藤咄堂 昭和 12 12008 23

本書は日本全史中より出家にあらざる在家の偉人を取上げて、その信仰談を書いたものである。

放送處世信念 大倉邦彦 昭和 12 1740 44

本書は「處世金言」と題し放送されたものの輯錄で、人生の修養に就いて記されたもの。

青年は如何に生くべきか 田澤義鋪 昭和 12 1742 10

現代青年の進路、並に青年の修養に就いて書かれたもの。

兩親教育 児玉九十 昭和 11 1960 17

著者がかつて「主婦之友」誌上に分載したものに若干の補正を加へたもので、全章十八、皆實踐的な教育論である。

若き父・若き母に送る 伊福部敬子 昭和 12 1960 19

子供は社會の子供であり、次の時代の文化を擔ふものであると考へる時、その教育法は如何にすべきか、本書はその点を中心として書かれたもの。

紀行文・俳文 高瀬虚子 昭和 12 2138 5

主として近著を集めたもので、趣味深いものである。紀行文二十章、俳文二十三章、特に俳道に精進する人に一讀の價値がある。

文章讀本 菊池 寛 昭和 12 2156 9

文章は精神にありと云ふ事を旨として書かれたもので、新文章

道と云へる一風變つたものである。

西洋古典物語 工藤直太郎 昭和 12

2305 2

智識を世界に求めるその一端として、西洋の古典文學の概觀だけでも知つておく必要がある。本書は好参考書である。

一休・曾呂利・良寛 武者小路實篤 昭和 12

2443 70

本書は一休和尚、曾呂利新左衛門の事や、良寛和尚の事柄を面白く小説的に書かれたもの。

雄辯讀本 加藤咄堂 昭和 11

2620 5

本書は雄辯學を理論的に且つ實驗的に細述して、實習を旨としてゐる。

十三松堂閑話錄 正木直彦 昭和 12

3109 1

著者の講話やら、漫談等を取纏めたもので、美術方面一般に關して面白く簡明に叙述されたものである。

日本繪畫史讀本 岡澄貞治 昭和 11

3445 5

前半は日本繪畫史であつて、後半は有名な畫家を全時代に亘つて、傳記、逸話、苦心談を細述してゐる。

明治維新と女性 布村安弘 昭和 11

4161 22

明治維新に現れない多くの女性の傳記を集めたものであつて、その身分の上下を問はず傑女を擧げて女性の氣を吐いてゐる。

支那歴史讀本 佐野袈裟美 昭和 12

4200 2

普通の歴史と其の書き方を異にして編まれたもので、周代の奴隸制度、社會、秦以後の封建制時代等の各章に分けて詳説したもの。

皇室大觀 藤樺準二 昭和 12

4410 3

本書は我が皇室の御事に關し、國民として知つて置かねばならない事柄に就いて書かれたもの。

明治天皇と明治の建設 渡邊幾治郎 昭和 12

4411 7

明治の建設に關して畏くも明治大帝の御苦心を謹述したものである。

大楠公夫人 野口復堂 昭和 11

4430 143

楠公夫人の傳記を太平記を骨子として、それに新史料を加味して編まれたもので、夫君の背後にあつて良く其の女性の道を遂行した賢夫人の全貌。

南洋讀本 下 (大陸篇) 東亞經濟調査局 昭和 12 4970 6

南洋事情を最も簡明に多くの人々に紹介する目的で編輯されたものである。就中寫眞版が有益なり。

日本革新の書 武藤貞一 昭和 12

5109 36

本書は我國の現状を打診し、これが打開に就てこの事柄を書かれたものである。

國體の本義 文部省 昭和 12

5110 5

我が國體を顧みる時、前途に尚幾多の暗影を生じ、動もすれば國體の本義を缺かんとするものがある。本書は此の点を考慮し國體を明徴にし、國民精神を涵養振作すべく力説されたもの。

國民諸官省の話 東京講演會編 昭和 12

5152 1

本書は別名を「役所早わかり」と云ふ。内閣の話を筆頭に十六の役所の仕事を平易に記したものである。

支那の再認識 長野 朗 昭和 12

5190 41

日支事變に就て我々は支那がどんなものであるかは知つて居らねばならない。本書はラジオで「動く支那」と題して著者が講演したものを作られたもの。

世界戰爭はもう始つてゐる 武藤貞一 昭和 12

5220 11

本書は危機を孕む日本を中心として列國の動きを叙述し、最後に日露戰爭の再検討を試み一大警告を發してゐる。

世界は日本を何う見る? 國際情勢研究會 昭和 12 5250 43

本書は我が國に關して、世界は何う見てゐるかを知るために、世界中の代表者廿余名が發表された意見を集めたものである。

世界の見た 日本の陸海軍 國際情勢研究會 昭和 12

5700 2

我が國の陸海軍及び國防に關して、世界中各方面の意見を収集して批評したものである。

評を集めたもの。	
家の問題と家族 江原小彌太 昭和 12	6500 2
現代に生活する、親も子も心得べき事を解説してゐる。現代人も種々啓發させられる條が多い。	
日本女性讀本 菊池 寛 昭和 12	6530 6
著者の「現代娘讀本」「現代人妻讀本」を合本したもので、世の若き娘達、及び人妻達のよき参考書である。	
女性讚美と母性崇拜 賀川豊彦 昭和 12	6540 12
本書は女性を讚美すると共に、縷々婦人の諸問題を論じ、婦人の蹶起を促す事柄を書かれたもの。	
優生と結婚 大島正満 昭和 12	7423 2
優生學の基礎たる遺傳現象其の他に就いて、一般殊に婦人に知らしめんがために、極めて平易通俗的に書かれたもの。	
家庭電氣讀本 大阪市電氣局電氣普及會 昭和 12	水 8400 1
本書は一般家庭に於て、是非心得べき電氣の實際知識に關して書かれてゐる。	
満鐵を語る 松岡洋右 昭和 12	8840 12
非常時日本に相應しい國民の認識すべき満鐵を歴史的に且つ發展的に説いてゐる。	
篤農家 蔬菜の栽培法 古谷春吉 昭和 12	9220 8
蔬菜の品種、肥料、栽培、病虫害、豫防、その他一般の蔬菜栽培に必要な事柄を書かれたもの。	
採卵養鶏經營の實際 柴田新龍 昭和 12	9451 16
採卵養鶏を成さんとする人のために、養鶏一般より生産物の處理法、其の他につき詳述されたもの。	
日本重工業讀本 小島精一 昭和 12	9700 6
本書は我が國の鐵鋼及石炭業、機械工業及化學工業狀況を記されたもの。	

日本 新興產業讀本 岩井良太郎 昭和 12 9700 7

最新の工業とは如何なるものであるかを解説した指導書である。

商人 經 上野陽一 昭和 12 9920 5

商店經營は主人の腹一つにあると云ふ事を教示した商人の「バイブル」である。

小賣店繁榮商略秘訣 大塚政長 昭和 12 9926 3

本書は小賣商店繁榮策に關して多數の商略を示して、小賣商經營者の参考たらしめんとして書かれたもの。

商況欄の見方 塩 清 昭和 12 9960 10

本書は一般人が毎日の新聞の經濟欄に關して無關心である商況欄を分り易く説明し、大新聞の記事を實例としてゐる。



主なる
増加書の知らせ

—第61号—

[昭和12.4—昭和12.7]

[印ハ貸出ノ出来ナイ本]

0類 総類

千葉縣千葉郡睦村是調査	同村編	明治 35	0002	4
・船橋町誌	同町編	昭和 12	0002	5
市川市勢要覧	昭和11年版	同市役所編	昭和 11	水 0004 1
千葉縣勢要覧	昭和12年	千葉縣總務編	昭和 12	水 0004 3
・千葉縣統計書	昭和10年 第1,2,4編	千葉縣總務部編	昭和 12	16 115
統計上ヨリ 千葉縣の地位	昭和12年版	千葉縣總務部編	昭和 12	水 0004 2
觀タル				
釋尊涅槃像由來記	鶴山重樹編	昭和 12 (成田山奉納)	丸 0013	3
成田山 不動明王	現世利益の御恵	第1,2輯 小林照動編	昭和11,12	0013 13
千葉教育 増刊	教育問題研究	第4輯 千葉縣教育會編	昭和 12	0017 6
・千葉縣學事關係職員錄	昭和12年	千葉縣教育會編	昭和 12	15 88
花嬌遺稿	織本 泰	昭和 11	水 0022	1
・地藏堂通夜物語	[寫本]		ろ 0022	24
安房の傳説	羽山常太郎編	大正 6	0041	4
土氣古城再興傳來記	[酒井家記錄]	安政 7 [寫本]	ろ 0044	34
・千葉大系圖	小原大衛記	昭和 9 [寫本]	ろ 0045	3

—(6)—

伊能忠敬	伊達半助	昭和 12	0046	18
英傑僧日親	林 寿祐	昭和 12	0046	19
下總佐倉領農民訴訟	(百姓訴訟物語)	[寫本]	ろ 0046	9
戊辰	沿海日記 2卷	伊能忠敬稿小原大衛記	昭和 11 [寫本]	ろ 0047 4
己巳	測量日記 4卷	伊能忠敬稿小原大衛記	昭和 11 [寫本]	ろ 0047 5
辛未	測量日記 3卷	伊能忠敬稿小原大衛記	昭和 11 [寫本]	ろ 0047 6
壬申	癸酉	測量日記 4卷	伊能忠敬稿小原大衛記	昭和 11 [寫本]
甲戌	測量日記 2卷	伊能忠敬稿小原大衛記	昭和 11 [寫本]	ろ 0047 8
乙亥	量地日記 2卷	伊能忠敬稿小原大衛記	昭和 11 [寫本]	ろ 0047 9
丙子	千葉縣郷土地誌	齊藤覺次郎	明治 27	ろ 0047 10
制度創設十週年記念	方面事業實話集	木更津町大正會編	昭和 12	0063 3
○				
芸艸會叢書	同會刊	昭和 11	0104	1
第4篇	圖書館史	(和田萬吉)		
日本國書見在書目錄詳説稿	小長谷惠吉	昭和 11	0110	15
椎園	第1輯 川瀬一馬編	昭和 12	0119	9
良書百選	第6輯 日本圖書館協會編	昭和 12	0120	3
・上海自然科學研究所	圖書雜誌分類目錄 同所編	昭和 12 (昭和11年10月現在)	丸 0130	6
・慶應義塾圖書館和漢圖書分類目錄	同館編	昭和 12	0140	21
第1卷	哲學・宗教・教育			
・新着圖書目錄	北京近代科學圖書館編	昭和 12 (北京近代科學圖書館書目第9)	丸 0140	31
・帝國圖書館和漢圖書書名目錄	同館編	昭和 12	丸 0140	24

—(7)—

第4編 シート ナーワ

• 早稻田大學圖書館 和漢圖書分類目錄 同館編 昭和12 冊 0140 18

第10編 傳記之部

町村立圖書館經營指針 山梨縣中央圖書館編 昭和12 0150 7

農村圖書館の採るべき道 乙部泉三郎 昭和12 0150 6

埼玉圖書館叢書 同館編 昭和12 0154 2

第2編 郷土に印せる縦徒の足跡(A) (田口慎二)

私立圖書館懇話會パンフレット 同會編 昭和12 0154 6

第1編 私立圖書館と税制

千葉縣圖書館叢書 同館編 昭和11・12 0154 1

第7輯 房總數學年表 (三上義雄)

第8輯 房總名木誌 (林天然)

第9輯 如淵日高誠實先生傳 (市原蒼海)

圖書館一覽 文部省社會教育局編 昭和12 (昭和12年4月)
(1日現在) 冊 0156 2

洋書目錄法の理論と實際 大佐三四五 昭和12 0160 23

○

• 國民百科大辭典 富山房刊 昭和12 冊 0211 2

第12卷 ほんあみーん

別卷 總索引・地圖・地名索引

• 婦人家庭百科大辭典 三省堂百科辭書編輯部編 昭和12 0211 1

青森市勢一覽 昭和12年版 同市役所編 昭和12 0340 1

• 樺太年鑑 昭和12年版 樺太敷香時報社編 昭和12 0380 1

○

• 稀書複製會本 昭和12 32 305

江戸名所記 3 (淺井了意) 元のもくあみ物語 上,下

都風俗鑑 3,4 吉原下職原

61 74

• 貴重圖書影本刊行會本 昭和11.12

薬字抄 附香字抄解説 節用集 上,下 附解説

官務文庫記録 附解説 指微韻鏡私抄略 附解説

文明協會ニュース (日本と世界) 第127, 128, 129輯 同會編 昭和12 17 353

調査資料 パンフレット 東洋協會調査部編 昭和12 0600 5

第22輯 朝鮮の地下資源

第23輯 英人の觀たる支那の建設運動

第24輯 西安事變後の中國共產軍の動勢

第25輯 最近支那紙の對日論調

日本學術振興會年報 第4號 同會編 昭和12 0600 10

○

隨筆評論集 動く日本 下村海南 昭和12 0012 95

感想 其ノ13 大倉邦彦 昭和12 0912 16

迎春 丹羽文雄 昭和12 0912 93

續 村里生活記 結城哀草果 昭和12 0912 91

續 もめん隨筆 森田たま 昭和12 0912 87

澄心記 西川義方 昭和12 0912 100

人と自然 山本實彦 昭和12 0912 97

夢諦軒隨筆 德川夢聲 昭和12 0012 94

隨筆 瑪蘭樹 太宰治 昭和12 0912 92

物の見方考へ方 鮎川義介 昭和12 0912 96

愚談漫談 德川夢聲 昭和12 0940 11

1類 宗教・哲學・教育

不惑の信念を語る	眞溪涙骨編	昭和 12	1009	22
○				
・神道分類總目錄	佐伯有義編	昭和 12	1101	1
大神宮叢書 神宮司廳編 昭和10.11.12				
第1卷	大神宮儀式解	前篇		
第2卷	外宮儀式解	後篇		
第3卷	神宮神事考證	前篇		
第4卷	同	中篇		
第5卷	同	後篇		
津輕神樂略史	一戸岳逸編	昭和 12	ろ 1160	1
皇室に於ける祭祀の沿革及其の實際	星野輝興	昭和 12	1160	4
宇宙理神教問答	市川溫海	昭和 12	1170	4
○				
・佛教大辭典	望月信享編	昭和11.12	穴 1170	4
別巻	索引・佛教分布地圖			
附錄	佛教大年表			
國譯一切經	全刊行會刊	昭和 12	12003	1
諸宗部 8	瑜伽部 1			
大衆佛教全集	全刊行會刊	昭和 12	12003	10
第3卷	佛教疑問解說集 (岡田宣法)			
第4卷	高僧物語 (鷲尾順敬)			
大藏經講座	東方書院刊	昭和11	12003	2
第16卷	選擇集講義 下 (石井敦道)			

南傳大藏經	大藏出版株式會社刊	昭和 12	12003	9
第52卷 發趣論 3				
唐代の佛教儀禮	註共 大谷光昭	昭和 12	ろ 12006	1
信仰聖話大集	東京真宗學會編	昭和 12	12008	21
第7卷 問答篇 第8卷 傳承篇 索引				
日本偉人信仰實傳 上,下	加藤咄堂	昭和 12	12008	23
佛教論 嶽木 勝	昭和 12 (唯物論全書)		12009	41
東大寺法華堂塑造諸佛と戒壇院四天王像	内藤藤一郎	昭和 12	12032	4
十七條憲法・聖德太子御傳集 雄山閣編	昭和 12 (古典研究 附錄)	水 12048	1	
般若心經一千遍 全10冊 長谷駄觀記	昭和 12 [寫本]	ろ 12133	2	
觀無量壽經講話 金子大榮	昭和 12		12136	3
梵漢獨對校 藏文和譯 中論無畏疏 寺本婉雅譯註	昭和 12 (西藏傳聖典譯註)	12153	2	
天台宗全書	天台宗典刊行會刊	昭和 12	12323	1
第25卷 天台直雅第3				
眞言宗讀本	岡田契昌	昭和 12	12400	5
改訂 增補 密教概論 高神覺昇	昭和 12		12400	6
眞言宗全書	同刊行會刊	昭和 12	12403	1
第41卷 十住心論衆毛鈔				
事相目錄 (賴如 藏)	[寫本]		ろ 12521	1
羽黑派修驗道提要 島津傳道	昭和 12		12590	1
曹洞宗全書	同刊行會刊	昭和 12	12620	3
第8卷 語錄 4				
從容錄講話 秋野孝道	昭和 12		12646	2
・禪宗編年史 白石芳留編	昭和 12	穴 12671	3	
放修證義 岡田宣法	昭和 10		12681	1

本願の行信	一正信偈講話の3	金子大榮	昭和 12	[佛心附錄]	12745	1
圓頓戒概論	惠谷隆戒	昭和 12			12755	1
佛 心	金子大榮	昭和 12			12783	9
○						
日本精神生成史論	鈴木重雄	昭和 6.11.12			1408	8
上代篇	中世篇	近世篇				
思想と日本	深作安文	昭和 9			1400	19
精神科學の諸問題	小松攝郎	昭和 11			1409	18
風 土	人間學的考察	和辻哲郎	昭和 10		1400	20
改 稿	論理學綱要	須藤新吉	昭和 12		1500	4
京城心理學彙報	第2卷5號	京城帝大心理學教室	昭和 11	穴	1606	1
心理學 史	松本亦太郎	昭和 12			1608	2
健全生活の道	宗像逸郎	昭和 12			1740	42
放 賦 世 信 念	大倉邦彦	昭和 12			1740	44
人間を作れ・金を作れ	牧野元次郎	昭和 12			1740	43
實業青年へ	社會教育協會編	昭和 12	(教育パンフレット第263輯)		1742	9
青年如何に生くべきか	田澤義輔	昭和 12	(新興日本叢書)		1742	10
子孫繁昌手引草			ろ		1749	2
私の處世法	世に處する心構へ	牧野元次郎	昭和 12		1780	8
ローマ字論語	櫻根孝之進	昭和 12	[漢字及ローマ字對照]		1823	8
補 論 語 集 註	簡野道明	昭和 12			1823	7
論 語 講 座	高田眞治等編	昭和 12			1823	6
研究篇	論語の文献・註譯書					
同	論語人物考					
○						

日本教育の發展	—教育家とその學說—	社會教育研究所編	昭和 11	1908	20
最新教育思潮概説	小林澄兄	昭和 9		1909	15
母への教育報告	瀬川頼太郎・本田正信	昭和 11		1933	3
日本 大學 文學科研究年報	第4.5輯	同大學文學科編	昭和 12	1942	12
兵庫縣洲本商業學校一覽表	同 校 編	昭和 12		1955	4
家庭教育叢書	文部省社會教育局編	昭和 12		1960	20
第7輯	我が國の家族制度				
第8輯	家庭と法律				
第9輯	養 護(特に氣質指導を中心とする接け方)				
家庭教育の要諦	社會教育協會編	昭和 12	(婦人講座第84篇)	1960	18
世の親に捧げる 教育談話	洲本町教護聯盟編	昭和 12		1960	21
兩親教育	兒玉九十	昭和 11		1960	17
若き父・若き母に語る	伊福部敬子	昭和 12		1960	19
教育的觀覽施設一覽	文部省社會教育局編	昭和 12	穴	1970	1
社會教育概論	小尾範治	昭和 11	(大日本圖書)	1970	7
公民教育叢書	第1—4輯	文部省編	昭和 12	1971	8
我國少年團概況	文部省社會教育局編	昭和 12		1972	6

2類 文學・語學

• 世界文藝大辭典	吉江喬松編	昭和 12	穴	2002	2
第5卷 ト—フロン					
• 文藝年鑑	文藝家協會編	昭和 12	[昭和12年版]	2003	2
逍遙書誌	瀧田貞治	昭和 12		2101	6
文學讀本	春夏の巻	横光利一	昭和 12	2104	17
讀本現代日本文學	三笠書房刊	昭和 12		2104	16

第9卷 石川啄木讀本 (金田一京助編)

第10卷	志賀直哉讀本	(谷川徹三編)	
日本文學通史	次田 潤	昭和 12	2108 32
芳賀矢一文集	芳賀 檻編	昭和 12	2108 18
日本文學全史	東京堂刊	昭和 12	2108 23
卷 3	平安朝文學史 上	(五十嵐 力)	
國文學と日本精神	藤村博士功績記念會編	昭和 12	2109 7
詩人の使命	萩原朔太郎	昭和 12	2115 1
作者類別 年代順	萬葉集 上下	澤寫久孝・森本治吉 昭和 12 「新潮文庫」水	2126 1
萬葉集百話	佐々木信綱	昭和 12	2126 12
清 流 第 2	田中正一(月齋)	昭和 12	2128 18
現代自選俳句叢書	改造社刊	昭和 12	2137 12
浮 葉 抄	(水原秋櫻子)		
玄 冬	(山口善子)		
五 百 句	高濱虚子	昭和 12	2137 13
紀行文・俳文	高濱虚子	昭和 12	2138
大衆日本音曲全集	中内蝶二・田村西男編	昭和 12	2141 1
第 9 卷	俗曲全集	第 10 卷	民謡・歌謡曲全集
第 11 卷	浪花節全集	第 12 卷	漫才・落語全集
文章 讀 本	菊池 寛	昭和 12	2156 9
源氏物語研究史	重松信弘	昭和 12	2163 11
對 校 源氏物語新釋 卷 1	吉澤義則	昭和 12	2163 12
光る源氏 須磨の巻	曾根豊祐(雅山)	昭和 12	2163 9
文藝 朱 線 隨筆	吉江喬松	昭和 12	2172 7
賴 山 陽 愛國詩史	日本樂府評釋 谷口爲次(廻瀬)	昭和 12	2261 1
印度文學讀本	平等通昭	昭和 12	2291 1

—(14)—

西洋古典物語	工藤直太郎	昭和 12	2305 2
近代佛蘭西文學の展望	伊吹武彦	昭和 11	2330 3
日本永代藏新講	大藪虎亮	昭和 12	2432 1
○			
現代日本小說全集	アトリエ社刊	昭和 12	2441 17
第 4 卷	大佛次郎集	(夜の眞珠・樹氷)	
第 7 卷	白井喬二集	(藤三行狀記)	
第 9 卷	長谷川伸集	(天明旗本傘)	
第14卷	中村武羅夫集	(白蛾の舞・海の白鳥等)	
海 の 女	大佛次郎	昭和 12	2442 256
良人の貞操	吉屋信子	昭和 12	2442 255
大 阪	藤澤恒夫	昭和 12	2442 251
花 粉	未通女・大阪の人	藤澤恒夫 昭和 12	2442 250
珊瑚の鞭	加藤武夫	昭和 12	2442 252
淨 婚 記	細田民樹	昭和 12	2442 257
長篇復 舊綺談	女來也 吉川英治	昭和 12	水 2442 11
長篇 小説 人妻椿	小島政二郎	昭和 12	2442 260
長冬の宿	阿部知二	昭和 12	2442 254
幻の義賊	大佛次郎	昭和 12	水 2442 9
未開境蠻地探検記	澤田 謙 昭和 12	(世界冒險) (探検叢書)	2442 262
宮 本 武 藏	風の巻 吉川英治	昭和 12	2442 205
文觀上人	井上吉次郎	昭和 12	2442 261
傳記 山室軍平	鎌田研一	昭和 11	2442 253
小説 あど・ばるうん	十一谷義三郎	昭和 12	2443 67

—(15)—

一休・曾呂利・良寛	武者小路實篤	昭和 12	2443	70
山窓 瀬降と山双	三角 寛	昭和 12	2443	95
乳 房 中條百合子	昭和 12		2443	66
普 賢 (石川淳小説集)	石川 淳	昭和 12	2443	64
冥 途 内田百間	昭和 10		2443	71
國語學新講 東條 操	昭和 12		2800	6
國語學史 刀江書院刊	昭和 11.12		2808	3
第6卷 近世篇 (湯澤幸吉郎)				
第12卷 新語篇 (柳田國男)				

3類 藝術・演藝

十三松堂閑話錄 正木直彦	昭和 12	3109	2
• 國 華 第556—560號	村山旬吾編 昭和 12	90	125
• 日本國寶全集 第75.76輯	文部省編 昭和 12	61	5
東京美術家墓所誌 結城素明	昭和 11	3158	3
東洋美術 第24號 同研究所編 昭和 12		内 3165	2
寶 雲 第19冊 同會刊 昭和 12		内 3165	1
勤王畫家菊池容齋の研究 結城素明	昭和 10 (雙杉會誌)	3445	6
日本繪畫史讀本 岡登貞治	昭和 11	3445	5
• 鳥類寫生圖譜 第4期ノ10輯 小泉勝彌・土岡春郊	昭和 12	61	72
• 浮世繪展覽會圖錄 大塚巧藝社刊 昭和 12		61	115
海外超現實主義作品集 春鳥會編 昭和 12 (みづゑ増刊)	内 3468	2	
• 現代洋畫大全集 第18—20號 アトリエ社刊 昭和 12		61	104
○			
• 陶器大辭典 小野賢一郎編	昭和 11	内 3552	1

第6卷 補遺索引

アマチュア寫眞講座 佐和九郎	昭和 12	3604	2
第8卷 今日の引伸	第10卷 寫眞術の秘訣要點		
第9卷 小型カメラ寫眞術			
○			
• 音樂年鑑 昭和12年 大日本音樂協會編 昭和 12		3803	1
演劇外題要覽 日本放送協會編 昭和 12		3912	1
• 繰々歌舞伎年代記 乾 田村成義編 大正11	内	3916	1
團菊以後 伊原青々園 昭和 12		3916	6
明治の演劇 秋庭太郎 昭和12		3916	7
年刊 日本兒童劇集 千葉春雄編 昭和 12 [教育・國語教育增刊]		3970	2

4類 歷史・傳記・地理・紀行

世界文化史大系 誠文堂刊 昭和 12	内 4070	2
第1卷 先史時代 (小牧實繁等)		
物語日本史 雄山閣編 昭和11.12	4102	2
第7卷 織田時代 (松本彥次郎)		
第9卷 德川時代 (下村三四吉)		
第12卷 幕末・明治時代 上 (下村三四吉)		
史料大成 内外書籍株式會社 昭和10.11	4103	2
第3卷 小右記 (3) (小野宮實賛著・矢野太郎校)		
第17卷 兵範記 (3) (平信範著・矢野太郎校)		
• 大日本史料 東京帝國大學編 昭和 12	1 155	
第1編ノ10 村上天皇 (天曆7.8—應和1.11)		
第3編ノ8 堀河天皇 (長治2.2—嘉承1.12)		
第6編ノ28 後村上天皇 (正平22.5—22.12)		

後光嚴天皇	(貞治6.5—6.12)			
日英交通史の研究	武藤長藏	昭和 12	4107	7
尊號及び年号の讀例	日本放送協会編	[臘寫刷]	穴 4109	1
参考 新日本史	木宮泰彦	昭和 12	4110	13
寧樂時代の文化史	淺賀辰次郎	昭和 12	4131	1
• 平家物語の講義	村上才太郎	昭和 10	4133	1
隨筆 赤穂浪士	高須梅溪	昭和 12	4150	6
近世日本國民史 筑波山一擧の始末	徳富猪一郎	昭和 12	4 166	
維新史料綱要	同編纂事務局編	昭和 12	4161	20
卷 2 (安政2.1—安政5.6)				
明治維新と女性	布村安弘	昭和 12	4161	22
支那歴史讀本	佐野袈裟美	昭和 12	4200	2
• 東洋歴史大辭典	平凡社刊	昭和 12	穴 4201	1
第1卷	ア—カノ			
第2卷	カハ—ケン			
第3卷	コ—シナ			
東洋文化史概説	上野菊爾	昭和 12	4207	4
○				
• 現代 國際人名辭典	國際事情研究會編	昭和 12	4403	3
皇室大觀	藤桜津二	昭和 12	4410	3
嵯峨天皇と平安朝文化	黒板勝美	昭和 12	4411	8
明治天皇と明治の建設	渡邊幾治郎	昭和 12	4411	7
維新勤王人傑史 中巻	杉本政吉(金城)	昭和 11	4420	31
續銀杏の葉陰	高木 亮編	昭和 12	4420	30

—(18)—

• 新訂 大日本人名辭書	同刊行會編	昭和 12	穴 4423	3
第3卷 タナカ—ホリ 第4卷 マ—ワ 棚遺				
• 大武鑑	第13卷 橋本博編	昭和 12	61 111	
• 日本紳士錄 昭和12年版	交詢社編	昭和 12	穴 4424	5
街の人物評論 杉山平助	昭和 12		4428	15
建武中興と新田義貞公 和島芳男	昭和 12		4430	146
大楠公夫人 野口復堂	昭和 11		4430	143
伯爵鹿島萩齋 鹿島家編	昭和 12		4430	147
吉田松陰 玖村敏雄	昭和 12		4430	142
聖女・へれん・けらあ 沖野岩三郎	昭和 12		4470	20
• 日本分脈 第1 橋本博編	昭和 12 [折本]	穴 4481	1	
○				
世界小國地誌 國松久彌	昭和 12		4510	4
• 最も要領を得たる外國地理 諸訪德太郎	昭和 12		4510	3
• 最も要領を得たる日本地理 諸訪德太郎	昭和 12		4600	8
• 大日本縣別地圖帖 昭和12年版 大日本地理學會	昭和 12		30 351	
鐵道旅行案内 昭和12年版 鐵道省編	昭和 12		4606	2
改版 日本案内記 東北篇 鐵道省編	昭和 12		4606	1
登山案内 鐵道省編	昭和 12		4607	22
日本交通風土記 郡菊之助	昭和 12		4608	6
老記者の旅 德富猪一郎	昭和 12		4608	7
新武藏野物語 白石實三	昭和 11		4610	6
東京市域擴張史 [千歳村 砧村編入] 東京市監査局都市計畫課編	昭和 12		4611	13
足柄郷土讀本 足柄下郡教育會編	昭和 12		4614	1
國立公園勝地漫畫 大箱根 勝地漫畫刊行會編	昭和 12		4614	2

—(19)—

東北の細道に立つ	齊藤清衛	昭和 10	4620	4
名古屋往來	名古屋稀書刊行會	昭和 9	38	235
大 阪	宇野浩二	昭和 11 (新風土記叢書)	4643	3
歐羅巴 紀 行 東洋人の旅	齊藤清衛	昭和 12	4800	3
南洋讀本 下	〔大陸篇〕 東亞經濟調查局編	昭和 12	4970	6

5類 政治・法律・經濟・軍事

名古屋札之 御高札の寫	名古屋稀書刊行會刊	昭和 11	ろ	5013	2
日本革新の書	武藤貞一	昭和 12	か	5109	36
國体の本義	文部省編	昭和 12	か	5110	15
國民 諸官省の話	東京講演會編	昭和 12	か	5110	15
自治行政叢書	常磐書房刊	昭和 12	か	5160	4
第6卷 財務行政 上	(木村清司)				
第15卷 農林行政 上	(田中長茂)				
報償契約に 期待する 電氣事業買收交渉の經過	坂本森一	昭和 11	か	5170	2
支那の再認識	長野 朗	昭和 12	か	5190	41
朝日時局讀本	東京朝日新聞社編		か	5204	5
第2卷 現代政治の動向					
第3卷 金本位没落の渦紋					
第5卷 準戰時統制經濟					
第6卷 革新政治下の米國					
世界戦争はもう始つてゐる	武藤貞一	昭和 12	か	5220	11
世界は日本を何う見る?	國際情勢研究會編	昭和 12	か	5250	43
拓務要覽 昭和11年版	拓務大臣官房文書課編	昭和 12	か	5300	5
拓務統計 昭和10年	拓務大臣官房文書課編	昭和 12	穴	5306	1

• 新法學辭典 上卷	末川博編	昭和 12	5401	2
• 六法全書 事項索引及 參照條文附	末川博編	昭和 12	水 5407	1
故辯護士 岸清一訴訟記錄集 民事篇第7輯 岸同門會編	昭和 12	5450	1	
法學博士				
• 日本判例大成 非凡閣刊	昭和 12	穴 5480	1	
第5卷 債權各論 (2) (長野潔編)				
第15卷 刑法各論 (3) (日沖憲郎編)				
第19卷 產業法規・無體財產法規 (日沖憲郎編)				
第23卷 公法關係法規 (下山四郎・林徹編)				
○				
金融研究會叢書 同會編	昭和 11	5540	13	
第3編 貨幣及び金融政策の將來 (町田義一郎譯)				
金融研究會調書 同會編	昭和 11	5540	4	
第13編 金輸出再禁止後の我が國金融事情				
外務員讀本 明治生命保險會社編	昭和 9	5558	9	
• 簡易保險局統計年報 昭和10年度 簡易保險局編	昭和 12	30	118	
• 総合 國際 日本保險年鑑 昭和10.11年版 三浦義道編	昭和 12	5558	3	
遞信 補貯金篇 爲替貯金篇 遠藤毅等	昭和 12	5562	4	
營業收益稅の話 (昭和12年度全改版) 勝 正憲	昭和 12	5640	8	
• 公社債年鑑 昭和12年版 山一證券株式會社調査部編	昭和 12	5660	4	
• 全國公債社債明細表 第43回 日本興業銀行調査課編	昭和 12 穴	5660	1	
○				
世界の 日本の陸海軍 國際情勢研究會編	昭和 12	5700	2	
見た				
兵器考 有坂銳藏	昭和 11.12	5730	4	

砲熐篇 (海軍砲熐・小銃)	
近代篇	
刀劍金工名作集 (江戸金工) 小倉惣右門等編 昭和 12	ろ 5761 4
・名刀圖譜 本間順治編 昭和 10	1 61 113
鎧ばなし 山上八郎著・明珍宗美編 昭和 12	5765 1
海軍少年航空兵 朝日新聞社編 昭和 12	5770 4

6類 社會・風俗・家庭・娛樂・運動

裏切られた革命 露トロッキー著・荒畠寒村譯 昭和 12 (改造附錄)	6310 13
融和問題叢書 中央融和事業協会編 昭和 12	6433 1
第9編 市町村と融和事業	
第10編 融和問題と教育	
第11編 國体觀念と融和の精神	
第12編 女性と融和問題	
家の問題と家族 江原小彌太 昭和 12	6500 2
誰れにも出来る 結婚調査の秘訣 伊吹笛秋 昭和 12	6520 6
日本女性讀本 菊池 寛 昭和 12	6530 6
女性讚美と母性崇拜 賀川豊彦 昭和 12	6540 12
日本農村婦人問題 丸岡秀子 昭和 12	6540 11
○	
現代 服飾讀本 關美枝子 昭和 12	6632 5
被服常識叢書 被服協會編 昭和 12	6632 1
第23輯 メリヤスと其の製品一般	
第24輯 生絲と絹	
○	

日常の調理知識 永野 健 昭和 11 (新興生活叢書)	6760 11
家庭療法と看護法 主婦之友社編 昭和 12 (主婦之友附錄)	6780 10
出産・出生・死産及乳幼兒死亡統計 昭和 8 年 愛育會編 昭和 12 (愛育調査資料) 円 6790 1	
○	
茶道全集 井口海仙等編 昭和 12	6811 4
第13卷 特殊研究篇	
第15卷 器物篇 (4)	
茶道讀本 淺尾嵐翠 昭和 12	6811 5
○	
オリムピアード寫眞帖 第11回 目黒書店編 昭和 12 円 6900 2	
・運動年鑑 昭和12年 朝日新聞社運動部編 昭和 12 6903 1	
各種運動競技規則全集 昭和12年度 朝日新聞社運動部編 昭和 12 (運動年鑑附錄) 6907 1	

7類 理學・數學・醫學

ソロバンの語源に關する新説の批判 三上義夫 昭和 11.12 円 7110 1	
林鶴一 和算研究集録 上・下巻 林博士遺書刊行會編 昭和 12 博士 7110 6	
教科書 隨伴 五年の立体幾何 奈良善雄 昭和 11 7142 1	
天文と宇宙 荒木俊馬 昭和 12 7310 5	
○	
莊内博物學會研究錄 第2輯 同會編 昭和 12 円 7405 1	
優生と結婚 大島正満 昭和 12 (大日本圖書) 7423 2	
動物記 英・シートン著・内山賢次譯 昭和 12 7440 8	

内 動物原色大圖鑑 小野田勝造・小野田伊久馬 昭和 12 冊 7445 1
外

第12卷 棘皮・毛頸・前肛・環形・扁形・各動物篇

第13篇 腔腸動物・海綿動物・原生動物

- • 醫家先哲肖像集 藤浪剛一 昭和 11 冊 7508 1
• 完全生理衛生學 永野彌作 昭和 12 7610 2
癲患者の指導 昭和11年度 癲豫防協會編 昭和 12 7726 1
癲豫防施設概觀 昭和12年 癲豫防協會編 昭和 12 7726 2
娘と妻と母の衛生讀本 主婦之友社編 昭和 12 (主婦之友附錄) 7738 5
健康增進叢書 大阪毎日新聞社編 昭和 4 ヨリ 7900 3

第6卷 保健篇 第7卷 強壯篇

第8卷 鍛練篇

8類 工學・交通・通信

綜合工學全集 誠文堂刊 昭和 9-12 8004 2

内燃機關工學 上 (隈部一雄)

電氣工事詳論 (伊藤奎二)

伊藤忠太建築文献 伊東忠太 昭和 11.12 8204 2

第3卷 東洋建築の研究 上

第5卷 見學紀行

第6卷 論叢・隨筆・漫筆

規矩術 附社寺建築の大要 山本一次 昭和 9 冊 8220 1

航空の知識 帝國飛行協會編 昭和 12 8370 7

實用旋盤工作法と工具 小林靖夫 昭和 11 8390 2

家庭電氣讀本 大阪市電氣局電氣普及會編 昭和 12 冊 8400 1

初步のラヂオ組立 原理・組立・修理 誠文堂編 昭和 12
(無線と實驗増刊) 冊 8464 3

満鐵を語る 松岡洋右 昭和 12 8840 12

9類 產業

農村問題入門 猪俣津南雄 昭和 12 9115 27

製麻原料ケナフ 上・下 滿鐵產業部編 昭和 12 (產業調查資料) 9159 1

日本茶業史 繼篇 茶業組合中央會議所編 昭和 11 9180 2

篤農家 蔬菜の栽培法 古谷春吉 昭和 12 昭和 12 9220 8
の奥義

現代 盆栽名木寫眞集 博文館編 昭和 12 (農業世界增刊) 冊 9237 1
一流

• 日本庭園史圖鑑 重森三玲 昭和 12 61 106

第3卷 上 室町時代 (1) 上

第10卷 江戸時代初期 (3)

第14卷 // 中期 (2)

第19卷 明治大正昭和時代 (1)

• 造園植物大圖鑑 上原敬二 昭和 12 冊 9280 1

第3卷 針葉樹篇 (3)

庭園意匠鑑 齋藤勝雄 昭和 8 9283 4

門と垣 橫山 磐 昭和 7 (實用庭園叢書) 9283 5

森林治水試驗彙報 第16號 林業試驗場編 昭和 12 冊 9321 1

新愛犬家讀本 犬の研究社編 昭和 12 9445 2

採卵養鶏經營の實際 柴田新龍 昭和 12 9451 16

新興日本の工業と發明 大河内正敏 昭和 12 (新興日本叢書) 9700 5

日本	重工業讀本	小島精一	昭和 12	9700	6
日本	新興產業讀本	岩井良太郎	昭和 12	9700	7
・最新工業大辭典	非凡開刊	昭和 12	穴 9702	1	
第1卷	ア——イシ				
外國特許要覽	日本學術振興會編	昭和 12	穴 9742	1	
航空機	第17號				
電氣 A (強電)	第20. 21號				
精密機械	第11. 12號				
織維加工	第19. 20. 21號				
創立四拾周年記念	東京製藥同業組合史	同組合編	昭和 12	9751	2
○					
商 人 經	上野陽一	昭和 12	9920	5	
店 員 讀 本	上野陽一	昭和 12 (商店界附錄)	9923	2	
小賣店繁榮商略秘訣	大塚政農	昭和 12	9926	3	
商況欄の見方	塩 清	昭和 11	9960	10	

◎ 兒童圖書

日本少國民文庫	新潮社刊	昭和 12	兒 06	1
第13卷	文章の話 (里見 肇)			
少年萬葉集物語	長谷川安一	昭和 12 (少年史傳叢書)	兒 21	5
少年講談	大日本雄辯會講談社	昭和 11. 12	兒 23	5
荒木又右衛門	一休和尚			
大岡越前守	俠勇一心太助			
太閤秀吉				
國性統合戰物語	平井程一	昭和 11 (少年少女世界文庫)	兒 23	100

子寶文庫 安倍季雄 昭和 12 兒 23 85

第2卷 愛のゆりかご・王様の雲がくれ

第6卷 將軍の涙

第7卷 花ちる里

第10卷 雷龍の首

少年南總里見八犬傳 中村時藏 昭和 12 (少年史傳叢書) 兒 23 104

原つばの子供會 横本楠雄 昭和 12 兒 23 101

ビリビリ電車 川崎大治 昭和 12 兒 23 103

村の活動寫眞 宮原無花樹 昭和 12 兒 23 102

アメリカの讀本 水野葉舟 昭和 11 (少年文庫) 兒 27 4

フランスの讀本 水野葉舟 昭和 11 (少年文庫) 兒 27 5

少年天智天皇と藤原鎌足 小口一穂 昭和 12 (少年史傳叢書) 兒 44 28

少年二宮尊徳傳 奈良島知堂 昭和 12 (少年史傳叢書) 兒 44 29

少年武藏坊辨慶 上原一實 昭和 12 (少年史傳叢書) 兒 44 27

物語 二宮金次郎 奥平祥一 昭和 11 (少年少女讀物叢書) 兒 44 30

小學科學繪本 鈴木文助等編 昭和 12 兒 70 12

第1卷 金 (辻 二郎)

第3卷 飛行機 (〃)

第5卷 汽船 (〃)

第8卷 家 (箕作新六)

第9卷 石炭 (〃)

第12卷 砂糖 (鈴木文助)



圖書寄贈者芳名

[敬稱省略]
[受領順]

(自昭和12年4月 至昭和12年7月)

讀書のすゝめ 外 2 山口縣立圖書館
成田山不動明王現世利益の御惠 5 冊 石橋徳也
近藤記念海事財團文庫圖書目錄 近藤記念海事財團文庫
千葉縣勢要覽 昭和12年 外 15 千葉縣廳
學友會雜誌 文部省圖書館講習所學友會
中間讀物目錄 京橋圖書館
長壽法 2 冊 濱野照貫
最近獨逸經濟學說 外 1 大野龜之助
市町村と融和事業 外 2 中央融和事業協會
文學科研究年報 2 冊 日本大學文學科
論語集註 外 7 諸岡延和
兵庫縣巡回文庫報 外 2 兵庫縣巡回文庫
選定圖書目錄 外 1 臺灣總督府圖書館
簡易保險局統計年報 昭和12年度 簡易保險局
日本ニツケル時報 外 2 日本ニツケル時報局
選學運動の心得 成田町役場
鄉土讀本 足柄下郡教育會
鹿嶋誕生院復興史 外 8 高田定吉
私の處世法 外 1 牧野元次郎
規矩術 山本一次
外國特許要覽 12冊 日本學術振興會
製麻原料ケナフ 上・下 南滿洲鐵道產業部

岸清一訴訟記錄集 民事篇第七輯 岸訴訟記錄整理事務所
農村圖書館經營法 朝鮮總督府圖書館
山室軍平 須藤信興
森林治水試驗彙報 16號 林業試驗場
無條約時代と我が海軍 外 2 海軍省海軍々事普及部
拓務要覽 外 1 拓務省
郷土に印せる緇徒の足跡 (A) 外 2 埼玉縣立圖書館
乳井貢全集 4冊 乳井貢顯彰會
日本茶業史 繽篇 茶業組合中央會議所
鎧ばなし 小貫金三郎
郷土資料圖書目錄 外 2 長岡市立互尊文庫
榮養學上より見たる國民の保険問題 外 1 啓明會
日本保險年鑑 昭和10.11年版 生命保險會社協會
章號及び年號の讀例 日本放送協會
釋尊涅槃像由來記 河合定嘉
國體の本義 2 冊 印旛郡教育會
生糸と絹 被服協會
銀杏の葉陰 高木亮
青年讀物 第8輯 兵庫縣學務部長
貸出文庫圖書目錄 外 2 千葉縣圖書館
莊內博物學會研究錄 2 輯 光丘文庫

愛育調查資料 3 恩賜財團愛育會
般若心經一千遍 長谷默觀
遞信讀本為替貯金篇 遷信省郵務局
航空の知識 成田郵便局
町村立圖書館經營指針 外 2 山梨縣立圖書館
東京製藥同業組合史 東京製藥同業組合事務所
東京美術家墓所誌 結城素明
國立公園大箱根勝地漫畫 行方喜一
統計上より見たる千葉縣の地位 外 2 千葉縣總務部統計課
台南圖書館一覽 台南圖書館
新着圖書目錄 外 3 北京近代科學圖書館
芳賀矢一先生 石川甚兵衛
兵庫縣洲本商業學校一覽表 外 1 鳥本義典
癩患家の指導 外 1 癩患豫防協會
帝國圖書館和漢圖書目錄 第4輯 帝國圖書館
宇宙理神教問答 市川億次郎
物の見方考へ方 鮎川義介
全國公債社債明細表 日本興業銀行調查課
嵯峨天皇と平安朝文化 日獨文化協會
和漢圖書分類目錄 卷 10 早稻田大學圖書館
圖書雜誌分類目錄 上海自然科學研究所
野球・人・漫筆 山本久
東京市立日比谷圖書館一覽 外 1 青森通俗圖書館
伯爵鹿島萩麿 鹿嶋伯爵家
世界萬物取組一覽 加藤精彦
アンチモン地金 外 10 工業品規格統一調查會
金太郎をかつぐ 外 7 水野葉舟
資料集覽 昭和12年版 建築土木資料集覽刊行會
私の處世法 三橋金太郎
憲法志料 前・後 橋本博
清流 第2 田中愛治郎
庭園意匠鑑 外 4 小川保
日本赤十字社年表 日本赤十字社
公社債年鑑 昭和12年版 山一證券株式會社
英傑僧日親 林壽祐
浮世繪展覽會圖錄 外 1 大塚巧藝社
東京文理科大學附屬圖書館洋書分類目錄 2冊 東京文理科大學圖書館
明治の演劇 外 6 忍頂寺務
和漢書分類目錄 第1卷 慶應義塾圖書館
東京市域擴張史 東京市監查局都市計畫課
校友會雜誌 21號 成田高等女學校
增加圖書目錄 第6號 哈爾賓鐵路圖書館
飼料研究彙報 千葉縣佐倉種畜場
船橋町誌 船橋市役所

東京市立日比谷圖書館一覽 外 1

青森通俗圖書館

伯爵鹿島萩齋 鹿嶋伯爵家

世界萬物取組一覽 加藤精彦

アンチモン地金 外10 工業品規格統一調査會

金太郎をかつぐ 外7 水野葉舟

資料集覽 昭和12年版

建築土木資料集覽刊行會

私の處世法 三橋金太郎

憲法志料 前・後 橋本博

清流 第2 田中愛治郎

庭園意匠鑑 外4 小川保

日本赤十字社年表 日本赤十字社

公社債年鑑 昭和12年版 山一證券株式會社

英傑僧日親 林壽祐

浮世繪展覽會圖錄 外1 大塚巧藝社

東京文理科大學附屬圖書館洋書分類目錄 2冊 東京文理科大學圖書館

明治の演劇 外6 忍頂寺務

和漢書分類目錄 第1卷 慶應義塾圖書館

東京市域擴張史 東京市監查局都市計畫課

校友會雜誌 21號 成田高等女學校

增加圖書目錄 第6號 哈爾賓鐵路圖書館

飼料研究彙報 千葉縣佐倉種畜場

船橋町誌 船橋市役所

愛育調査資料 3

恩賜財團愛育會 長谷默觀

般若心經一千遍 遺信讀本爲替貯金篇

航空の知識 成田郵便局

町村立圖書館經營指針 外2 山梨縣立圖書館

東京製藥同業組合史

東京製藥同業組合事務所

東京美術家墓所誌 結城素明

國立公園大箱根勝地漫畫 行方喜一

統計上より見たる千葉縣の地位 外2

千葉縣總務部統計課

台南圖書館一覽 台南圖書館

新着圖書目錄 外3 北京近代科學圖書館

芳賀矢一先生 石川甚兵衛

兵庫縣洲本商業學校一覽表 外1

嶋本義典

癲患家の指導 外1 癲患豫防協會

帝國圖書館和漢圖書目錄 第4輯

帝國圖書館

宇宙理神教問答 市川億次郎

物の見方考へ方 鮎川義介

全國公債社債明細表 日本興業銀行調查課

嵯峨天皇と平安朝文化 日獨文化協會

和漢圖書分類目錄 卷10 早稻田大學圖書館

圖書雜誌分類目錄 上海自然科學研究所

野球・人・漫筆 山本久

1. 佐賀一前橋開拓団日立市東京
新宿開拓農業
2. 岩手県農業
3. 鹿児島県農業
4. 横浜市農業
5. 福島県農業
6. 愛媛県農業
7. 長崎市農業
8. 佐賀県農業
9. 三重県農業
10. 本州
11. 関西農業
12. 田中市農業
13. 佐賀市農業
14. 小川市農業
15. 佐賀市農業
16. 佐賀市農業
17. 佐賀市農業
18. 佐賀市農業
19. 佐賀市農業
20. 佐賀市農業
21. 佐賀市農業
22. 佐賀市農業
23. 佐賀市農業
24. 佐賀市農業
25. 佐賀市農業
26. 佐賀市農業
27. 佐賀市農業
28. 佐賀市農業
29. 佐賀市農業
30. 佐賀市農業
31. 佐賀市農業
32. 佐賀市農業
33. 佐賀市農業
34. 佐賀市農業
35. 佐賀市農業
36. 佐賀市農業
37. 佐賀市農業
38. 佐賀市農業
39. 佐賀市農業
40. 佐賀市農業
41. 佐賀市農業
42. 佐賀市農業
43. 佐賀市農業
44. 佐賀市農業
45. 佐賀市農業
46. 佐賀市農業
47. 佐賀市農業
48. 佐賀市農業
49. 佐賀市農業
50. 佐賀市農業
51. 佐賀市農業
52. 佐賀市農業
53. 佐賀市農業
54. 佐賀市農業
55. 佐賀市農業
56. 佐賀市農業
57. 佐賀市農業
58. 佐賀市農業
59. 佐賀市農業
60. 佐賀市農業
61. 佐賀市農業
62. 佐賀市農業
63. 佐賀市農業
64. 佐賀市農業
65. 佐賀市農業
66. 佐賀市農業
67. 佐賀市農業
68. 佐賀市農業
69. 佐賀市農業
70. 佐賀市農業
71. 佐賀市農業
72. 佐賀市農業
73. 佐賀市農業
74. 佐賀市農業
75. 佐賀市農業
76. 佐賀市農業
77. 佐賀市農業
78. 佐賀市農業
79. 佐賀市農業
80. 佐賀市農業
81. 佐賀市農業
82. 佐賀市農業
83. 佐賀市農業
84. 佐賀市農業
85. 佐賀市農業
86. 佐賀市農業
87. 佐賀市農業
88. 佐賀市農業
89. 佐賀市農業
90. 佐賀市農業
91. 佐賀市農業
92. 佐賀市農業
93. 佐賀市農業
94. 佐賀市農業
95. 佐賀市農業
96. 佐賀市農業
97. 佐賀市農業
98. 佐賀市農業
99. 佐賀市農業
100. 佐賀市農業
101. 佐賀市農業
102. 佐賀市農業
103. 佐賀市農業
104. 佐賀市農業
105. 佐賀市農業
106. 佐賀市農業
107. 佐賀市農業
108. 佐賀市農業
109. 佐賀市農業
110. 佐賀市農業
111. 佐賀市農業
112. 佐賀市農業
113. 佐賀市農業
114. 佐賀市農業
115. 佐賀市農業
116. 佐賀市農業
117. 佐賀市農業
118. 佐賀市農業
119. 佐賀市農業
120. 佐賀市農業
121. 佐賀市農業
122. 佐賀市農業
123. 佐賀市農業
124. 佐賀市農業
125. 佐賀市農業
126. 佐賀市農業
127. 佐賀市農業
128. 佐賀市農業
129. 佐賀市農業
130. 佐賀市農業
131. 佐賀市農業
132. 佐賀市農業
133. 佐賀市農業
134. 佐賀市農業
135. 佐賀市農業
136. 佐賀市農業
137. 佐賀市農業
138. 佐賀市農業
139. 佐賀市農業
140. 佐賀市農業
141. 佐賀市農業
142. 佐賀市農業
143. 佐賀市農業
144. 佐賀市農業
145. 佐賀市農業
146. 佐賀市農業
147. 佐賀市農業
148. 佐賀市農業
149. 佐賀市農業
150. 佐賀市農業
151. 佐賀市農業
152. 佐賀市農業
153. 佐賀市農業
154. 佐賀市農業
155. 佐賀市農業
156. 佐賀市農業
157. 佐賀市農業
158. 佐賀市農業
159. 佐賀市農業
160. 佐賀市農業
161. 佐賀市農業
162. 佐賀市農業
163. 佐賀市農業
164. 佐賀市農業
165. 佐賀市農業
166. 佐賀市農業
167. 佐賀市農業
168. 佐賀市農業
169. 佐賀市農業
170. 佐賀市農業
171. 佐賀市農業
172. 佐賀市農業
173. 佐賀市農業
174. 佐賀市農業
175. 佐賀市農業
176. 佐賀市農業
177. 佐賀市農業
178. 佐賀市農業
179. 佐賀市農業
180. 佐賀市農業
181. 佐賀市農業
182. 佐賀市農業
183. 佐賀市農業
184. 佐賀市農業
185. 佐賀市農業
186. 佐賀市農業
187. 佐賀市農業
188. 佐賀市農業
189. 佐賀市農業
190. 佐賀市農業
191. 佐賀市農業
192. 佐賀市農業
193. 佐賀市農業
194. 佐賀市農業
195. 佐賀市農業
196. 佐賀市農業
197. 佐賀市農業
198. 佐賀市農業
199. 佐賀市農業
200. 佐賀市農業

昭和12年11月10日發行
發行所 成田圖書館
(千葉縣成田町成田312)
印刷所 成田學園印刷部
(千葉縣成田町幸町402)

